



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月5日

上場会社名 ヘリオス テクノ ホールディング株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6927 URL <https://www.heliostec-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)佐藤 良久
 問合せ先責任者 (役職名)取締役統括管理部部長 (氏名)秋葉 泰 (TEL) 03(6264)9510
 四半期報告書提出予定日 2019年11月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	7,802	△37.5	150	△90.4	153	△90.3	63	△94.3
2019年3月期第2四半期	12,478	9.8	1,571	△7.9	1,575	△4.7	1,110	△5.9

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 48百万円(△95.4%) 2019年3月期第2四半期 1,057百万円(△22.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	3.49	—
2019年3月期第2四半期	61.35	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	15,554	12,146	78.1
2019年3月期	18,207	12,634	69.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 12,146百万円 2019年3月期 12,634百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	16,400	△29.0	580	△75.5	590	△75.1	390	△78.2	21.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期2Q	22,806,900株	2019年3月期	22,806,900株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	4,698,703株	2019年3月期	4,708,717株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期2Q	18,102,232株	2019年3月期2Q	18,098,189株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想について)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社では、第2四半期及び期末の決算について、アナリスト向け説明会を開催しております。決算説明会で配付した資料を当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善が維持される中、緩やかな回復基調で推移しましたが、米中通商問題の長期化、中国経済の減速など海外経済の不確実性の影響もあり、依然として不透明な状況が続いております。

また、当社グループの主要マーケットである液晶パネル業界も、先行き不透明感などから中国を中心としたアジア市場における設備投資需要が減速傾向で推移しました。

このような経営環境のなか、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、前年同期と比べ46億75百万円(37.5%)減収の78億2百万円となり、営業利益は14億20百万円(90.4%)減の1億50百万円、経常利益は14億22百万円(90.3%)減の1億53百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億47百万円(94.3%)減の63百万円となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。各金額についてはセグメント間の内部取引を含んだ金額を記載しております。

①ランプ事業

ランプ事業につきましては、露光装置用光源ユニット用ランプが顧客先の在庫調整により出荷数が減少するなど当初の計画には至らず、厳しい状況で推移しました。

なお、超広帯域LED素子等の開発については、現在製品またはモジュール化に向けて積極的に進めております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間において、売上高は前年同期比5.9%減の15億15百万円、セグメント損失は、87百万円(前年同期はセグメント損失16百万円)となりました。

②製造装置事業

製造装置事業につきましては、中国を中心としたアジア市場における設備投資需要の減速による影響を受け、FPDパネルメーカーの工場建設における工事停滞などの要因により配向膜製造装置等の出荷が見送られる結果となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間において、売上高は前年同期比57.2%減の35億94百万円、セグメント利益は、前年同期比77.0%減の3億93百万円となりました。

③人材サービス事業

人材サービス事業につきましては、技術者派遣、設計請負及び製造派遣を行っております。技術者派遣及び設計請負については、人材教育による技術力向上を図り、技術者が顧客ニーズに対応できる成長の環境整備をしたことにより、安定した業績で推移しました。製造派遣については、人材獲得への積極的な投資を行うことにより、既存取引先での派遣者数が増加し、順調に推移しました。

なお、昨今の労働派遣法及び関係諸法令が適宜改正されておりますが、当事業の業績には今のところ影響はありません。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間において、売上高は前年同期比8.6%増の27億27百万円、セグメント利益は、前年同期比1.4%増の1億18百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ25億87百万円減少し、123億56百万円となりました。その主な要因は、仕掛品が2億28百万円、原材料及び貯蔵品が1億93百万円増加した一方、現金及び預金が9億14百万円、受取手形及び売掛金が12億25百万円、電子記録債権が8億41百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ66百万円減少し、31億97百万円となりました。その主な要因は、投資その他の資産に含まれる繰延税金資産が69百万円減少したことによるものであります。

以上の結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ26億53百万円減少(14.6%減)し、155億54百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ21億7百万円減少し、30億86百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が4億27百万円、電子記録債務が4億60百万円、賞与引当金が1億95百万円、前受金が4億95百万円、流動負債のその他に含まれる未払金が3億8百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ57百万円減少し、3億21百万円となりました。その主な要因は、長期借入金が50百万円減少したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ21億65百万円減少(38.9%減)し、34億7百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ4億88百万円減少(3.9%減)し、121億46百万円となりました。その主な要因は、剰余金の配当を5億42百万円行った一方、親会社株主に帰属する四半期純利益が63百万円あったことによるものであります。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は、上述の資産及び負債の減少を受け、前連結会計年度末に比べ8.7ポイント増加し、78.1%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、23百万円の支出(前年同四半期は3億28百万円の支出)となりました。主な内訳は、税金等調整前四半期純利益1億49百万円、賞与引当金の減少額1億95百万円、売上債権の減少額20億67百万円、たな卸資産の増加額4億75百万円、仕入債務の減少額8億88百万円、未払又は未収消費税等の減少額2億4百万円、前受金の減少額4億95百万円、法人税等の支払額81百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億53百万円の支出(前年同四半期は1億60百万円の支出)となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出1億69百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、7億23百万円の支出(前年同四半期は4億66百万円の支出)となりました。主な内訳は、短期借入金の返済による支出1億円、長期借入金の返済による支出80百万円及び配当金の支払額5億42百万円であります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間において、現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ9億14百万円減少し、31億71百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の業績を勘案し、2019年5月9日に公表いたしました2020年3月期通期連結業績予想及び配当予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2019年11月5日）公表の「2020年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想との差異、通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,141,751	3,227,205
受取手形及び売掛金	5,961,141	4,735,727
電子記録債権	1,596,315	754,599
商品及び製品	200,062	253,570
仕掛品	1,875,562	2,104,033
原材料及び貯蔵品	675,628	869,018
前渡金	315,067	120,416
その他	179,621	299,856
貸倒引当金	△1,471	△7,963
流動資産合計	14,943,679	12,356,463
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	940,460	911,851
土地	841,913	841,913
その他（純額）	594,689	659,604
有形固定資産合計	2,377,063	2,413,369
無形固定資産		
その他	66,480	62,327
無形固定資産合計	66,480	62,327
投資その他の資産		
その他	876,772	760,075
貸倒引当金	△56,437	△38,181
投資その他の資産合計	820,334	721,893
固定資産合計	3,263,878	3,197,591
資産合計	18,207,557	15,554,054

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,489,379	1,061,853
電子記録債務	682,588	222,093
短期借入金	200,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	130,051	100,032
未払法人税等	80,836	30,275
賞与引当金	441,337	245,339
製品保証引当金	41,086	24,270
工事損失引当金	—	11,102
前受金	1,028,256	532,523
その他	1,100,567	758,714
流動負債合計	5,194,102	3,086,204
固定負債		
長期借入金	306,574	256,558
その他	72,275	64,809
固定負債合計	378,849	321,367
負債合計	5,572,951	3,407,571
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,133,177	2,133,177
資本剰余金	2,563,867	2,567,357
利益剰余金	8,961,449	8,481,628
自己株式	△1,179,114	△1,176,606
株主資本合計	12,479,379	12,005,557
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	155,226	140,925
その他の包括利益累計額合計	155,226	140,925
純資産合計	12,634,605	12,146,482
負債純資産合計	18,207,557	15,554,054

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	12,478,620	7,802,934
売上原価	9,075,599	5,801,563
売上総利益	3,403,021	2,001,370
販売費及び一般管理費	1,831,774	1,850,878
営業利益	1,571,247	150,492
営業外収益		
受取利息	60	996
受取配当金	8,658	9,758
雑収入	7,509	9,225
営業外収益合計	16,227	19,980
営業外費用		
支払利息	6,442	3,090
為替差損	2,060	10,085
シンジケートローン手数料	1,871	1,890
雑損失	1,358	2,382
営業外費用合計	11,733	17,449
経常利益	1,575,742	153,022
特別利益		
固定資産売却益	213	152
特別利益合計	213	152
特別損失		
固定資産除却損	1,730	3,816
固定資産売却損	18	—
特別損失合計	1,748	3,816
税金等調整前四半期純利益	1,574,207	149,358
法人税、住民税及び事業税	352,852	10,243
法人税等調整額	110,943	75,991
法人税等合計	463,796	86,234
四半期純利益	1,110,411	63,124
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,110,411	63,124

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	1,110,411	63,124
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△52,419	△14,300
その他の包括利益合計	△52,419	△14,300
四半期包括利益	1,057,992	48,823
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,057,992	48,823
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,574,207	149,358
減価償却費	113,670	129,605
のれん償却額	10,672	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△206,292	△195,998
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4,508	△11,763
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	4,040	△16,815
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	—	11,102
受取利息及び受取配当金	△8,718	△10,754
支払利息	6,442	3,090
固定資産売却損益 (△は益)	△195	△152
固定資産除却損	1,730	3,816
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,769,261	2,067,131
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,137,908	△475,368
未収入金の増減額 (△は増加)	△7,616	△2,005
前渡金の増減額 (△は増加)	699,241	194,651
仕入債務の増減額 (△は減少)	34,980	△888,021
未払又は未収消費税等の増減額	△56,636	△204,770
未払金の増減額 (△は減少)	△106,988	△169,622
前受金の増減額 (△は減少)	△1,070,549	△495,732
その他	△127,014	△36,594
小計	225,112	51,155
利息及び配当金の受取額	8,717	10,753
利息の支払額	△6,430	△3,172
法人税等の支払額	△555,827	△81,953
営業活動によるキャッシュ・フロー	△328,427	△23,217
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△160,869	△169,783
有形固定資産の売却による収入	245	152
無形固定資産の取得による支出	△13,606	△9,011
その他	14,077	25,560
投資活動によるキャッシュ・フロー	△160,153	△153,082

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	200,000	△100,000
長期借入金の返済による支出	△122,514	△80,035
自己株式の取得による支出	△1	—
リース債務の返済による支出	△1,537	△613
配当金の支払額	△542,945	△542,945
財務活動によるキャッシュ・フロー	△466,998	△723,593
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,310	△14,652
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△953,269	△914,546
現金及び現金同等物の期首残高	4,109,727	4,085,671
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,156,458	3,171,124

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ランプ事業	製造装置 事業	人材 サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	1,583,066	8,404,235	2,491,319	12,478,620	—	12,478,620
セグメント間の内部売上高 又は振替高	27,390	180	19,799	47,370	△47,370	—
計	1,610,456	8,404,415	2,511,118	12,525,991	△47,370	12,478,620
セグメント利益又は損失(△)	△16,641	1,712,732	116,715	1,812,805	△241,558	1,571,247

(注) 1 セグメント利益の調整額△241,558千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ランプ事業	製造装置 事業	人材 サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	1,502,977	3,594,785	2,705,171	7,802,934	—	7,802,934
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,247	—	22,279	34,527	△34,527	—
計	1,515,225	3,594,785	2,727,451	7,837,462	△34,527	7,802,934
セグメント利益又は損失(△)	△87,351	393,529	118,347	424,525	△274,033	150,492

(注) 1 セグメント利益の調整額△274,033千円には、セグメント間取引消去691千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△274,725千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。